

「させていたただく」奉仕の精神で 丁寧かつ正しい介護を追求する

介護は、奥深い。どうすればラクに身体を動かせるのか、どうすれば快適に過ごせるのか……。入居者を「お客様」と位置づけ、良質で心のこもった介護サービスを提供するホームが、千葉にあった。人が人を介護する上で、必要なものとは何なのか。

アイホーム

concept
「ただいま」と感じられる
温もりのあるホスピタリティ

千葉県北西部、古くから栄える東葛地域。ここで2つのホームを展開するのが、介護付有料老人ホーム「アイホーム」だ。その呼び名は、「Home」(ただいま)に由来する。「利用者」ではなく「お客様」として迎える、我が家のような親近感を感じてほしい。その想いを胸に、08年

千葉県北西部、古くから栄える東葛地域。ここで2つのホームを展開するのが、介護付有料老人ホーム「アイホーム」だ。その呼び名は、「Home」(ただいま)に由来する。「利用者」ではなく「お客様」として迎える、我が家のような親近感を感じてほしい。その想いを胸に、08年

にグループ初のホームとして「アイホームまつど小金」はオープンした。

運営するアイメデイケア代表取締役社長・牧山武敬さんは、医療と福祉に長年携わった経験から、「ホームに最も求められるものは、スタッフのスキルとホスピタリティ」と語る。



アイホームを運営するスタッフ。お客様である入居者の声に一丸となって応える

入居者を人生の先輩として尊敬し、ケアさせていたただく。それがホーム共通の理念であり、目標でもある。



アイホーム まつど小金
手作りの空間で
豊かな生活を満喫する

アイホームの特徴のひとつに、「駅から徒歩5分圏内の立地」が挙げられる。入居者と通ってくる家族の利便性を考慮したためだという。4年目を迎えたアイホームまつど小金も、JR北小金駅からほど近くに位置している。アクセスの良さもさることながら、周囲には「あじさい寺」として知られる本土寺もあり、環境にも恵まれた土地だ。

約40名が暮らすホーム内で



アイホームまつど小金の居室。柔らかな日差しが差し込む



アイホームまつど小金。近隣の本土寺は広大で緑豊かだ

アイホーム 市川まつひ台
駅から徒歩30秒！
利便性と環境性が両立

北総線松飛台駅の改札をくぐると、目の前にあるのがアイホーム市川まつひ台だ。駅に隣接するほどだが、周辺には豊かな緑も広がっている。

築2年のこのホームは共有スペースがゆとりがあり、食事時などは多くの入居者が思い思いに楽しんでいる。一方、浴槽など最新の機器も備

え、幅広い介護ニーズにも応えることができる。

周辺には病診連携の取れる総合病院が多く、医療体制も充実。安心かつ快適な暮らしを送る環境が整っている。

13年春、東葛に誕生する
新設アイホーム

2013年5月にオープンするアイホームまつど中央は、JR松戸駅から徒歩5分の地に完成予定。東葛地域のターミナル駅すぐそばという抜群の立地だ。東日本大震災発生後ということもあり、耐震性



アイホームまつど中央。都心からも通いやすい高い利便性を誇る。全85室と、比較的大きなホームである

にも一層配慮した建物となる。同じく13年4月にオープンするアイホームセントラルパークは、「新しく拓ける街」流山セントラルパーク駅から徒歩3分の好立地。流山運動公園などの自然環境に恵まれ、東葛病院が同地に移転する計画もある。新しい街に住む面白さを存分に味わえそう。



アイホームセントラルパーク。駅に近く、耐震構造も備える。新しい街にあるため周辺道路は幅広く、緑も豊かだ



アイホーム市川まつひ台



座ったまま入浴できる機械浴槽

心安らぐ介護を創造する、「人間力」

● スタッフの想いが、高齢者ホームを形作っていると云っても過言ではない。アイホームが誇る、ソフトパワーとしての人間力に迫る。

アイホームまつど小金 介護主任 小柳保友

スタッフの「全員野球」で介護をさせていただきま



たとえば、おむつの当て方には「正しい当て方」があります。間違っていると、着けている人は

快適に過ごすことができません。こうした介護に必要な知識を確実に習得し、一つひとつ丁寧に実践するよう日々励んでいます。

スタッフ全員が、お客様お一人おひとりのADL（日常生活動作）を把握し、それに基づいた介護をさせていただいております。リーダーとしてチームを束ね、より快適なサービスを提供していきたいと考えています。

アイホームまつど小金 施設長 原田元彦

元気と明るさで地域ナンバーワンを目指します！



アイホームの最大の特徴は、お客様を第一に考え、全員が一丸となってサービスさせていた

だくところです。介護スタッフ、ケアマネ、看護師、運営スタッフは密に情報を共有しあい、お客様と接しています。また、忙しい時も「いつも元気に、明るく」振る舞うことをモットーにしています。求められる仕事は毎日異なりますが、そこにこそ、この仕事の面白さがあると思います。サービスの質を一層高め、お客様に地域のナンバーワンと思っただけのホームを目指しています。

アイホーム市川まつひ台 施設長 吉田洋規

「ありがとう」の言葉を励みに、チームを育てていく



介護の仕事に100%はありませんが、後ろから支えることでお客様の笑顔と出会える幸せな職場です。

「ありがとう」の言葉を励みに、務めてまいりました。お客様には家庭のぬくもりを感じていただき、ご満足と安らぎのある生活を送ることができるようお手伝いさせていただきます。

アイホームでは「されたい介護」を目指します。スタッフに理念を伝え、チームを育てる立場として、「安心」「安全」「信頼」をご提供できるよう努力します。

サービスからホスピタリティへ

● アイメディケア代表取締役社長・牧山武敬

おもてなしの心がなければ介護施設ではありません

日本は世界でも類のない少子高齢化社会を迎えています。将来に不安を感じていらっしゃる方々の期待に応え、人生の先輩方の尊厳と自立を尊重しながら、自らが受けた介護で対応させていただき



(プロフィール) MBA(経営学修士)取得後、医療福祉コンサルタントとして活躍した後、数多くの高齢者施設の開設・運営に携わる。その経験をもとに、株式会社アイメディケアを立ち上げ福祉業界のリーダーとして君臨する

とが当ホームの理念・目的です。誠意と温かなおもてなしの心『ホスピタリティ』を持ったケアが、私どもの仕事の基本だと考えています。長年、高齢者ホームの立ち上げに関わった経験の中で、肝要なのはやはりソフトの部分だと私は確信しました。介護には奉仕の精神、いわば「させていただく心」が必要不可欠なの

誰でも利用しやすい良質なホームを目指して

アイホームでは、地域性と価格帯にも配慮しています。都心に住むご家族もご訪問し



アイホームまつど小金の食堂には、リハビリマシンなどもあり、生活機能向上のためのイベントも行われる

やすい東葛地域に限定し、地域に根差した運営を目指します。そして、どんな方でも終身ご利用いただけるよう、同地域としてはリーズナブルな価格でご提供しています。償却後の追加入金も一切いた

だいております。高齢者介護事業は、生命を大切にさせていただく仕事です。そのために我々が考えることは何か。一人ひとりが考え、追求していくことこそが大切だと考えております。